

大河原小学校 人権の花運動

5月26日、町と大河原人権啓発活動推進ネットワーク協議会が、大河原小学校3年生を対象に「人権の花運動」を開催しました。

この運動は、子ども達が花の苗を植え、協力して育てることで生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさ相手への思いやりを育てることを目的としています。

山家園芸の山家 正義さんから花植への指導を受けた子ども達は、協力しながら手際よくプランターにサルビア、マリーゴールド、ペゴニアの3種類の花を植えた後、大河原町人権擁護委員からのお話を聞きました。



明日の青少年を育てる会総会及び
善行篤行慈愛表彰式

5月29日、役場大会議室において明日の青少年を育てる会総会及び善行篤行慈愛表彰式が行われました。

総会では、報告・協議のほか大河原警察署生活安全課のかたを講師に迎え、最近の青少年非行の概況について研修が行われました。

表彰式では、町内・校内の環境美化、挨拶運動、募金活動、地域住民の安全確保の手助け、防災活動などに貢献し、各行政区や学校から推薦された町内の小中高生17名と1団体が表彰されました。

今後も、青少年の善行の輪が広がるよう、地域で見守り、育てていきましょう。



明治安田生命保険相互会社より
「サウンドアーチ～声の架け橋～」の寄附

5月22日、連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社より、「サウンドアーチ～声の架け橋～」を寄附いただきました。

サウンドアーチは、「電話の声が聴こえにくい」とお悩みのかたの社会的孤立を解決するために、明治安田生命のシニア職員が発案し、製品化された『電話音声明瞭器』です。架電者側の電話に設置することで、話し手の音声が増強され、スムーズな電話対応が可能となります。

▶健康推進課の電話機に設置したサウンドアーチ



(有)村建地所より子ども達のために寄附

6月13日、(有)村建地所の村上代表取締役より、現金30万円を寄附いただきました。

「不動産業を営むなかで、大河原町に住みたいと考えているかたの多くが、子どもの教育環境に関心を持っていると感じます。小中学校ともに県内で高い水準の学力が維持されていると伺いましたが、この状況が続くためにも読書を通じて各教科の土台となる国語の力を育むことが大切だと思います。少しでも本と触れ合う機会に役立てば幸いです。」と寄附にあたっての気持ちをお話いただきました。

▶左から鈴木教育長、(有)村建地所村上則夫代表取締役、齋町長



リガーレ仙台 表敬訪問

5月18日、バレーボール女子Vリーグ2部リガーレ仙台の遠藤部長や選手ら5名が役場庁舎を訪れ、町長と意見交換を行いました。

リガーレ仙台は、「仙台からVリーグチームを!」という声のもとに2018年に発足し、県内はもとより東北のバレーボール振興に貢献しているチームです。『リガーレ』はラテン語で「つなぐ」「結ぶ」を意味し、たくさんのつながりを生み出し、強い絆で結ばれるチームになるという想いが込められています。

今後は、町と連携し、スポーツを通じたまちづくりを盛り上げていただく予定です。



▲左から村上 忠 専務理事、遠藤 健三 部長、齋 町長、江川 優貴 選手、柳下 夏苗 選手、加藤 彩夏 選手

町内小学校運動会

5月20日に大河原小学校、21日に大河原南小学校と金ヶ瀬小学校で運動会が開催されました。

金ヶ瀬小学校では、各学年ごとの徒競走、かわいらしいダンスや力強いソーラン節の披露、玉入れ、白熱の騎馬戦などさまざまな競技が行われました。

児童たちは、一生懸命練習に取り組んだ成果を発揮していました。

※写真は、金ヶ瀬小学校運動会の様子です。



▲かごを目がけて全力投球!



▲力をあわせて魚を陣地まで引っ張ります



▲ゴールまで全力で駆け抜けました

新行政区長を紹介します
上川原 区 泉 善雄 区長

6月5日、新たに行政区長を委嘱された上川原区の泉 善雄さんへの委嘱状交付が行われました。

期間は令和5年6月1日から4年間となります。

